

2008年2月22日

各位

東京都港区赤坂二丁目17番22号赤坂ツインタワー本館10階
ngi group 株式会社
代表執行役社長 CEO 小池 聡
(コード番号：2497 東証マザーズ)

**／＼Fujisan.co.jp 株式会社富士山マガジンサービス
環境 NPO 法人「富士山クラブ」の寄付金受付開始**

当社の子会社で、日本初の定期購読雑誌エージェンシーである株式会社富士山マガジンサービス（東京都渋谷区代表取締役：西野伸一郎 以下、富士山マガジンサービス）は、本年の富士山の日（2月23日）を記念して、環境 NPO 特定非営利活動法人「富士山クラブ」に対する寄付金の受付を、富士山マガジンサービスが運営する雑誌のオンライン書店「／＼Fujisan.co.jp」のウェブサイト上で開始しました。

社名にもなっている「富士山」の美化を促進する富士山クラブの運用を支援するため、「／＼Fujisan.co.jp」の「雑誌の販売機能」を利用して、募金をより簡単に行える仕組みを提供します。過去に同じ方法を用いて義援金を集めた例に新潟の中越地震などがあり、日本全国から224万8千円が集まりました。

支援者は、「／＼Fujisan.co.jp」サイト上に用意された「富士山クラブ 環境 NPO 法人寄付金受付」の募金申し込み専用ページで、500円から5万円までの金額を選択し寄付金を納めることができます。支払い方法は、通常「／＼Fujisan.co.jp」でのお買い物に提供している各種支払い方法（クレジットカード、銀行振り込み、コンビニ払い）の全てが利用できます。

富士山クラブ環境 NPO 法人寄付金受付：<http://www.fujisan.co.jp/fujisanclub>

富士山クラブの奥島理事長は「地球温暖化は待たなしの状況であり、日本のシンボルである富士山から日本を変える運動に資金面からのご協力をお願いしたい」とコメントしています。また、富士山マガジンサービス代表の西野は、「富士山のように日本を代表するビジネスを起こすべく、僕らも社名に『富士山』と名付けた。そんな雄大で美しい富士山を後世に残していくためにも、是非今回の募金にご協力頂ければと思っている」と話しております。

環境 NPO 法人富士山クラブ (<http://www.fujisan.or.jp>)

富士山の環境問題に取り組むため、市民、行政、企業のパートナーシップにより富士山の環境保護、保全、改善活動を展開している、全国に会員を持つ環境 NPO 市民団体。美しい富士山を、日本の誇るすばらしい宝として、後世に残していくために、富士山の自然環境保護活動を行っている。又、『富士山クラブ宣言』を制定、「水」・「緑」・「命」（生態系）をキーワードに、富士山の自然環境保護、保全、再生のための具体的なプロジェクトを進めている。

株式会社富士山マガジンサービス (<http://www.fujisan.co.jp>)

日本初の「定期購読エージェンシー」として、雑誌の定期購読・バックナンバーを中心としたマーケティング、販売、配送・梱包、カスタマーサービスおよび顧客管理までを総合的に出版社に提供し、同時に雑誌に特化した EC サイト「／＼Fujisan.co.jp」を運営する会社です。「／＼Fujisan.co.jp」では「週刊ダイヤモンド」や「CanCam」などといった、2700誌以上の雑誌を定期購読で提供しているほか、1000誌、40000号以上のバックナンバーも購入可能。2002年7月設立。主要株主は ngi group 株式会社、トランス・コスモス株式会社。

以上

■ 本リリースに関するお問い合わせ

株式会社富士山マガジンサービス PR 担当
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町16-11 アライブ南平台ビル8階
電話：03-5459-7072 FAX：03-5459-7073
E-Mail：info@fujisan.co.jp